

日本原水協活動交流ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話:03 - 5842 - 6031
FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
3月6日発行

被爆者12人とともに核兵器禁止を訴え 6・9行動で100人以上から署名寄せられる



核兵器禁止、憲法9条守り活かす日本へ 政治の流れを変えようと訴え

原水爆禁止日本協議会、原水爆禁止東京協議会、(一社)東友会は、3月6日、東京・新宿で6・9行動を行いました。東友会から12人の被爆者をはじめ、7団体から33人が参加しました。

青いタスキをつけた東友会の被爆者のみなさんがずらっと新宿駅頭に並び、通行人の注目を集めていました。参加者は、核兵器禁止条約に調印・批准する日本、憲法を守り活かす非核平和の日本をつくろうと訴え、辺野古・米軍新基地建設をめぐる県民投票の結果や米朝首脳会談など、最新の情勢にも触れながら通行人に「ヒバクシャ国際署名」への協力を呼びかけました。

「これぐらいしか協力できないけれど」といって1000円を募金した方や、自分の友人にも署名をお願いする青年など、寒さが緩んだこともあって好反応でした。約1時間の行動で、119人分の「ヒバクシャ国際署名」と4300円の募金が寄せられました。